

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会
平成28年度第7回理事会議事録

開催日時：平成29年1月29日（日）13時00分～16時30分

開催場所：日本臨床検査自動化学会事務所（文京区本郷）

出席者：康 東天理事長、澤部祐司理事、〆谷直人理事、細萱茂実理事、
松尾収二理事、山舘周恒理事、横田浩充理事、栢森裕三監事、
村上正巳監事

欠席者：和田隆志理事

冒頭、康 東天理事長より、新年の多忙な時期にお集まり頂いたことへの謝辞があり、審議に入った。

議題1. 理事長職務執行報告

急を要する事項についてはメールで連絡を行っており、本日この時点では特に報告することはない、議題の進行の中で発言させて頂く。

議題2. 副理事長職務執行報告

以下について山舘周恒副理事長より報告がなされた。

(1) 第48回大会収支について

運営委託会社からの報告が遅れたため、この時期になった。今大会の収支の詳細については本日配布の資料を参照頂きたい。収入総額では昨年より1,000万円ほど増えている。大会運営会社プロコムインターナショナル、パシフィコ横浜、インターコンチネンタルホテルからの請求書が届いている。

大会時に行っている委員会編集のマニュアル集の販売費は、当初より大会収入として集計してきた経緯があるが、本来は大会収入ではないため、大会とは区別することで公認会計士と相談して進めていく。

(2) 選挙管理委員会委員について

下記3名に依頼して承諾を得ている。

- ・木村 聡（昭和大学横浜市北部病院）
- ・飯塚儀明（東武医学技術専門学校）
- ・柴田綾子（慶應義塾大学病院中央臨床検査部）

(3) 会員管理システム（ジーイングス社）の利用について

本件については、新しい会社で実績がないことから事業継続性の面で若干の懸念もあるが、導入費用がかからない点と個人情報の管理については信頼できる説明を受けている。

上記(1)の請求書に対する支払および(2)の選挙管理委員については審議の結果、全出席者の承認が得られた。(3)に関する審議では、会員管理機能から使用する方向で細部の打合せを行っていくことが了承された。審議において、評議員について会員カードを発行して、各種行事への出席管理を行う場合の経費について調査することとなった。JACLaS 展示会の参加事前登録を昨年より行っており、JACLaS から事前登録を大会と共同で行いたいとの要望が出ている。本件について、費用も含めて JACLaS より詳細を聞くことになった。

議題3. 学術委員会より

学術委員会担当の松尾収二理事より以下の報告がなされた。

(1) 第62回POCセミナー企画について

本年5月の医学検査学会（幕張メッセ）にて共催で行う旨、学術担当の松尾収二理事より説明があり、了承された。

(2) 委員会の新設について

康 東天理事長より説明があり、下記の名称で設置することになった。

① 微生物検査・感染症委員会

柳原克紀先生（長崎大学）に中心となって頂き、委員を集めて活動を開始して頂く予定である。

② 医療情報委員会

和田隆志先生（金沢大学）に委員長をお願いする。

上記①②は4月21日に委員会を開催するが、その前に準備のための会合も認める。委員長への委嘱状は取りあえず平成28年度末までで発行し、平成29年度から2年任期の委嘱状は現存の委員会委員長に合わせて発行する。ただし、委員長の4年任期はこの新設委員会の場合は平成29年度より4年とする。また、この①②に所属する委員で、4月21日の委員会に出席するために委嘱状を必要とする場合は所属委員会委員長経由で学会事務所に申し出て頂けば、委員長と同様の期間での委嘱状を発行する。

議題4. 倫理・COI委員会について

村上正巳監事より下記の委員の報告があり、了承された。

- ・ 神山清志先生（浦和医師会メディカルセンター）
- ・ 柴田綾子先生（慶應義塾大学病院）
- ・ 町田哲男先生（群馬大学附属病院）
- ・ 石井潤一先生（藤田保健衛生大学）
- ・ 東田修二先生（東京医科歯科大学）
- ・ 吉田 博先生（慈恵会医科大学柏病院）

委員長の人選はこれからになる。

議題5. 定款・細則の改定について

倫理・COIの細則を新たに設けるにあたり、それに関わって定款と現行の細則の変更が必要となる。これを機に、司法書士に定款・細則の全体について確認を依頼し、そこで挙がってきたコメントについて定款に関わる部分を協議した。この協議で挙げた意見と質問について石川事務員にまとめて頂いて文書で司法書士に確認することとする。なお、細則は持ち帰って確認することとなった。

議題6. 次期大会関連について

大会長の細萱茂実理事より、次の各項について報告がなされた。

(1) 全体のプログラム構成について

今大会ではサテライトセミナーを木曜日に設定したことから、一部企業から例年通り金曜日実施予定で会場を確保しているため金曜日実施にして頂きたいとの要望が寄せられているとの報告があり、協議した結果、意見交換会の開催との兼ね合いでサテライトセミナーは木曜日開催でご協力願うこととなった。次年度以降についても開催曜日を早めにアナウンスすべきとの認識で一致したが、意見交換会の開催に不確定な要素もあり、これを踏まえて各企業にアナウンスしていくこととなった。

(2) 意見交換会について

パーティ等の運営会社 UNION HARBOR からクルージングの提案が届いている件について協議したが、予算等を考慮して昨年通りレストランテアッティモにて実施することとなった。

(3) モーニングセミナー

運営会社から、軽食をバイキング(ブッフェ)方式にする提案もあり協議を行ったが、入り口の混雑や飲食物を持って移動する煩雑さ、未包装の場合の衛生面などを考慮すべきとの意見が出された。サンドイッチをバイキング方式とした場合に飲み物としてコップ以外のカンジューズ、ペットボトル、パック入りを準備してもらえるか確認することとし、もしパック入り飲み物は対象外の場合は従来通り、個別のセットで300食準備することとなった。

(4) 託児所の契約について

大会参加者用の託児所として、会場近くにある託児所(キッズスクエア横浜ベイホテル東急)の利用提案がサンプルネットよりあり、それについて協議を行なった。大会参加予定者が事前に上記託児所に予約する方式で児童を引き取るとき大会参加証を提示する流れで企画することになった。

(6) 委員会報告について

委員会報告は会員総会に組み込むこととした。

(7) 学会運営会社との契約について

大会委託会社と交わす契約書の確認を行った。学会側は理事長名で契約を交わすことで了承された。

(8) 演者、司会者への依頼について

特別講演、メモリアル講演、教育講演、シンポジウム、モーニングセミナー、RCPC 等の特別企画の演者、司会者に対し、依頼状・抄録原稿作成依頼を事務局より送付することとした。

議題 7. その他

(1) 定時社員総会について

6月24日(土)に開催することです承された。定時社員総会前の理事会は例年のように13:00から開催するが、その会場は社員総会会場の確保次第で決めたい。

(2) 理事長より連絡事項

- ① 平成31年度春季セミナーを北海道で行う方向で進めたい。
- ② 評議員候補について次回理事会まで考えて頂きたい。

(3) 細萱理事より

今季で理事退任となることから、編集委員長の交代の申し出がなされた。

(4) 学会事務員の処遇について

学会事務業務が、大会時と年度末に多忙を極めていることから、担当事務員の処遇について協議を行なった。その結果、9月と3月に繁忙手当として10万円を支給することで全員の承認が得られた。


(5) 次回の理事会開催日程


新年度の第1回理事会を春季セミナーに合わせて4月21日に出雲市で開催する。


以上

平成29年4月27日

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会

理事長 康東天 

議事録署名人 福森裕三 
(出席監事)

議事録署名人 村上正巳 
(出席監事)